

# 思春期の子どもに 寄り添うために

河合町PTA 連合会

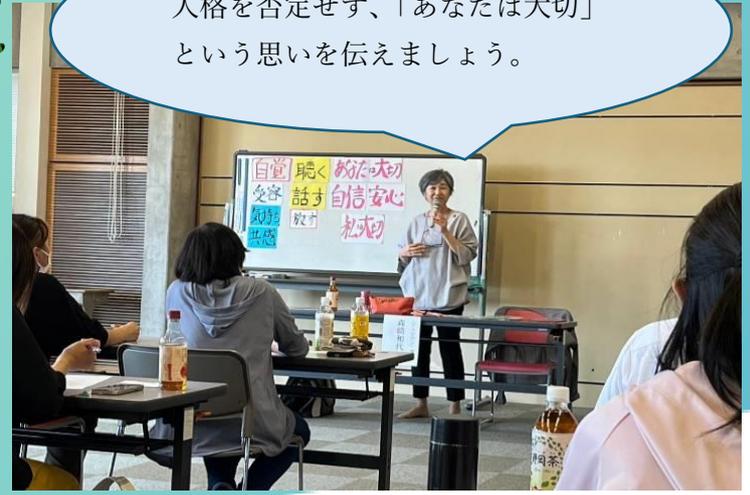
人権教育研修

in 河合第一小学校多目的ホール

10月16日(水)、

河合町PTA 連合会人権教育研修会を行いました。

「思春期の子どもに寄り添うために」をテーマに、  
フェリアン心理相談機関より森崎和代先生をお迎えし、  
講演していただきました。



人格を否定せず、「あなたは大切」  
という思いを伝えましょう。



親自身も気分転換でストレスから身を守ることが大切。

意見交換やストレッチを間にはさんだ森崎先生の講演は好評でした。(参加者数 27名)

ほんの少しでも話ができる良好な親子関係を続けていくことが大切。

ストレス社会を生きる子どもの気持ちを理解し、励ましてあげることが大切。

失敗して大切なはずの我が子を傷つけてしまったときは、素直に謝ることも大切。

そして、自分を大切に。

親も「まあまあの親」でいいのです。

「頑固」は「根性がある」、「優柔不断」は「よく考えている」などのように、イメージを置き換える(リフレーミング思考)、活用していきます。

研修会非常に勉強になりおもしろかったです。

子どもにより良く関わる為の  
気づきが沢山ありました。

「寄り添う」をわかりやすい言葉と先生の実体験で伝えて頂き、  
明日から子どもに接する時にしっかり心がけていこうと思います。

とても充実した時間でした。

お忙しい中お集まりいただきました先生方と保護者の皆さま、  
生涯学習課、奈良県教育研究所、フェリアン株式会社、R6年度人権教育委員の皆さま、ありがとうございました。